

各地区における事業所等の推移の概要

落合(北落合含む)地区の推移

平成元年当時は、23の事業所等があり、その後、平成4年の伊藤組木工場の閉鎖など小売店も減少したが、ドライブインやアウトドアスポーツ（ラフティング）等の業者の起業等があり、平成19年には19事業所等となっている。

小売店舗数は半減し、3店となり商品は限定されてはいるが、地域生活の利便性はどうか保たれている。

平成元年当時の事業所・店舗	平成19年度時の事業所・店舗
【小】塚田商店、渡辺電機米穀店、佐々木商店、(株)小出百貨店、加藤新聞店、久保木商店、酒井タバコ店、(有)佐々木商会 【製】(株)落合砕石、伊藤組木工場 【建】小松建設(株) 【サ】共通運輸落合、落合鉄工、佐藤理容院  【食】ドライブイン永井、一三食堂→居酒屋一三、狩勝観光(有)、風来散、Sリラ、Sほほえみ、秋田屋旅館、どんころ野外学校 【他】北部物産(株)落合 ※Sはスナック。	【卸】(有)山下産業 【小】渡辺電機米穀店 (株)小出百貨店(ランチボックス落合)、(有)佐々木商会、エンジェルリス工房(北落合) 【製】(株)落合砕石 【建】(小松建設(株)幾寅へ移転) 【サ】第一運送(有)、(落合典礼社)北海道アドベンチャーズ(北落合)、(有)南富良野ネイチャーセンター(南富良野電報配達事業所)、佐藤理容院、NPOどんころ野外学校(食→サ)、たるきいとな、アルパイン計画 【食】狩勝観光(有)、おち庵、ドライブインきらり、(ドライブイン落合)、とんかつの真、Sほほえみ、(Sぼすと)、秋田屋旅館 ※ ( ) は平成元年以降事業が行われたが平成19年度までに廃止されたもの

年度区分	年度																		
	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
卸	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小	8	8	9	9	9	8	9	9	8	8	8	7	7	7	7	7	7	4	4
製	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サ	3	3	4	3	2	2	2	3	3	3	3	5	5	7	7	7	8	7	7
食	8	8	8	7	7	7	7	6	6	6	9	8	7	6	6	6	6	6	6
他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	23	23	25	23	21	21	22	22	20	19	22	22	21	22	22	22	23	19	19

(単位：事業所数)

幾寅地区の推移

平成元年当時は88の事業所等があり、その後、新規事業者、更には起業者等の増があったものの高齢化、業績悪化等による廃業があり、平成19年には98事業所等となっている。

・卸売業者として、(有)ビーバーカヌーが、平成2年より法人化して営業している。

・小売業は、平成元年には27店舗があり平成18年度では23店舗と減少している。

その概要は、医薬品店では、黒田薬局、矢萩ほけん堂に西方薬局が平成9年に開店し、3店舗となっている。

衣料品店では、正礼堂宮武が閉店し吉田商店、勉強堂の2店舗となっている。

飲料品、雑貨店等では、松田商店、山商店、黒田キヨ店、三熊商店が閉店し、山商店の後に(有)山本商店が開業、(有)かねよも東鹿越から幾寅へ移転開業、黒田酒店はセイコーマートクロダを開業する。中川商店、佐藤ヤクルト店、高橋ショッピングセンター、共栄センターが現在営業をしている。

幾寅駅前の「ぽっぽや」ロケセット広場においてみやげ物や飲み物販売店として、3店舗が営業し、一時賑わいを見せたが、3年程の営業で閉店となっている。また、道の駅直売場では、落合小出百貨店の野菜等の販売や飲食店等の出店があり賑わいを見せている。

家電、家具、その他の小売店としては、伊賀自転車店、中野商事マツヤデンキ幾寅店、安西新聞店が閉店し、黒田商店、ウエムラスポーツ釣具店、伊藤建具店、目黒建具店、旭川石油(株)幾寅ステーション、JAふらの幾寅給油所が営業をしている。また、農協食品店舗は(株)エコープふらの南ふらの店と変わっている。

・製造業は、平成元年当時、インディアンカヌークラフト、望月木工場、南富良野木材産業(株)幾寅砂利工業(株)があったが、インディアンカヌークラフトは金山へ移転、望月木工場、南富良野木材産業(株)木工場は廃業となり、本町から木工場が姿を消したが、南富良野木材産業(株)は、林業事務所として存続している。また、幾寅砂利工業(株)は、吉岡運輸(株)と一体となり(株)吉岡と社名変更し運輸と石骨材製造の両方の営業を続けている。新たに、農産物加工センター、定塚こうじ店、木工加工製造カラコロが開業したが、3年後に廃業している。

・建設業を見ると、平成元年には10事業者であったが、その後、(有)篠田建設、谷川土建(株)、(株)ウッドリームプラン、(株)佐藤工務店が廃業となる。一方、落合から小松建設工業(株)が移転、南富林建(有)が林業事業と土木事業者へ、大北土建工業(株)が幾寅事業所設置、(有)一條の創設により、現在(平成18年度)も10事業者となっている。谷川土建(株)が廃業となった際、共和建設(株)が後を引き継いだ3年ほどで廃業となっている。

・サービス業は、運輸・輸送、機械修理業、金融、クリーニング取扱、人材派遣、施設管理請負、ごみ処理等、機械賃貸、理・美容業、建物賃貸業等多種にわたっているが、運輸業関連では、谷川運輸、南富運輸(株)幾寅事業所、空知川運輸、(株)吉岡運輸、橋本松治が廃業となり、幾寅交通(有)、田口便利屋、(株)吉岡運輸と幾寅砂利工業(株)が(株)吉岡となり、(有)南富サポートが開業し営業をしている。

金融では、平成14年に富良野信用金庫が合併により旭川信用金庫となり南富良野支店は継続されて営業している。

そのほか、古くから続いていた関鉄工所と公衆浴場松の湯が廃業し、新たに、(有)宙設計幾寅(後に設計室K)、けん三のこことば館(喫茶店から後に医院)山田馬具店、高齢者事業団などの事業所が開設された。

・食堂、旅館等は、平成元年当時は、食堂7店、喫茶1店、旅館3件、居酒屋、スナック店5店があったが、その後、まるやす食堂、みやげ料理店、居酒屋おいでやす、スナックプリンスが廃業となり、新たに、コーヒーショップリトル、道の駅関連のレストハウスリゾートイン、道の駅さっちゃん、モーニングスターランチ(廃業)、道の駅ポテト、道の駅ベリーズやピザレストラングリル青山ファーム、旨いもん屋匂香、手作り工房サインポスト、スナックイブ、スナックキャット、旅籠屋レストランなんぷていなどの開業があり店舗数は増えている。

また、平成19年には手打ちそば店2店舗も開業している。

・その他として、農業・林業関係事業所、農協、森林組合、商工会、個人教授、社会福祉法人等の事業所である。(南富良野町振興公社は施設ごとでカウントとしている。)

平成元年当時の事業所・店舗	平成19年度時の事業所・店舗
<p><b>【卸】</b></p> <p><b>【小】</b>黒田薬局、矢萩ほけん堂、正礼堂宮武、吉田商店、(株)丸佐勉強堂、佐藤ヤクルト、松田商店、山商店、②黒田商店、(有)黒田商店、中野商事マツヤデンキ、デンキのかとう、中川商店、黒田酒店、伊賀モーターズ、(株)共栄センター、高橋ショッピングセンター、農協食品店舗、安西新聞店、ウエムラスポーツ釣具店、川村ふとん店、伊藤建具店、目黒建具店、三熊商店、旭川石油(株)幾寅、ホクレン給油所、農協資材店舗</p> <p><b>【製】</b>インディアンカヌークラフト、幾寅砂利工業(株)、望月木工場、南富良野木材産業(株)</p> <p><b>【建】</b>(株)ソケイズ、(有)及川水道工業、(株)佐藤工務店、(有)篠田建設、(株)吉岡建設、(株)ウッドリームプラン、(株)山下電機、谷川土建(株)、佐藤板金工作所、斉藤板金店</p> <p><b>【サ】</b>谷川運輸、南富運輸(株)、幾寅交通(有)、田口便利屋、空知川運輸、(株)吉岡運輸、橋本松治、関鉄工所、(株)南富自動車サービスエリア、(株)幾寅自工総合センター、富良野信金庫南富良野支店、ほくでん幾寅サービス店、遠藤クリーニング取次所、クリーニング新得白生舎幾寅取次所、ほくでん幾寅サービス店、勤労者企業組合、(有)南ふらのレンタカー、公衆浴場松の湯、山田重機、慶瑞社、(株)ふらの衛生社幾寅営業所、湯本美容室、みどり美容室、ヘアーサロンおがわ、佐々木理容院、カットインいむら</p> <p><b>【食】</b>人来瑠、ドライブインいくとら、狩勝寿し、まるやす食堂、みやげ料理店、よしみ食堂、きらく食堂、ふじ食堂、居酒屋おいでやす、Sマキ、Sあけみ、Sゆきぐに、Sプリンス、坂井旅館、大一館、民宿岩本 ※Sはスナック</p> <p><b>【他】</b>野村木建工業(株)幾寅出張所、琴の会、下家着付け教室、小林着物教室、(福)町社会福祉協議会、(福)大乘会</p>	<p><b>【卸】</b>(有)ビーバーカヌー</p> <p><b>【小】</b>黒田薬局、矢萩ほけん堂、(有)西方薬局、吉田商店、(株)丸佐勉強堂、佐藤ヤクルト、(有)山本商店、(まるたか商店) ②黒田商店、(にわとり牧場)デンキのかとう、中川商店、セイコーマートくらだ、(有)かねよ、(株)共栄センター、高橋ショッピングセンター、(株)エコー南ふらの店、ウエムラスポーツ釣具店、川村ふとん店、伊藤建具店、目黒建具店、旭川石油(株)幾寅ステーション、JAふらの幾寅給油所、JAふらの南富良野資材舗、(ぼっぼや) (ぼっぼやさとう) (土産屋いむもと)、道の駅直売場小出</p> <p><b>【製】</b>農産物処理加工センター、定塚こうじ店、(木工製造カラコロ)、南富フーズ(株)</p> <p><b>【建】</b>(株)ソケイズ、(有)及川水道工業、(共和建設(株))小松建設工業(株)、(株)吉岡建設、(株)山下電機、南富林建(有)、大北土建工業(株)、佐藤板金工作所、斉藤板金店、(有)一條</p> <p><b>【サ】</b>幾寅交通(有)、田口便利屋、(株)吉岡運輸・幾寅砂利工業(株)→(株)吉岡、(有)南富サポート、(株)南富自動車サービスエリア、(株)幾寅自工総合センター、旭川信用金庫南富良野支店、ほくでん幾寅サービス店、(有)宙設計幾寅→設計室k、南富商事(有)、三櫻開発、クリーニング新得白生舎幾寅取次所くらだ、クリーニング新得白生舎幾寅取次所いが、高齢者事業団、勤労者企業組合、物産センター、(有)南ふらのレンタカー、山田馬具店、(有)アグリハート、(株)ふらの衛生社幾寅営業所、(株)森総、けん三のこことば館(喫茶)→(医院)、(ノースアドベンチャーズ) 湯本美容室、美容室けい、ヘアーサロンおがわ、佐々木理容院、カットインいむら、髪工房ヤス、(株)テクノス北海道</p> <p><b>【食】</b>人来瑠、コーヒーショップリトル、旨いもん屋旬香、手作り工房サインポスト、ドライブインいくとら、狩勝寿し、よしみ食堂、きらく食堂、ふじ食堂、レストハウスリゾートイン、道の駅さっちゃん、(モーニングスターランチ) グリル青山ファーム、道の駅ポテト、道の駅ベリーズ、Sマキ、Sあけみ、Sゆきぐに、Sイブ、Sキャット、坂井旅館、民宿岩本、旅籠屋レストランなんがてい、あぶりや、そばやみなみ、なんが傍蕎屋</p> <p><b>【他】</b>野村木建工業(株)幾寅出張所、琴の会、小林着物教室、(福)町社会福祉協議会、(福)大乘会、(有)狩勝農園、南富良野木材産業(株) (木工場)→林業等 ※( )は平成元年以降事業が行われたが平成19年度までに廃止されたもの</p>

幾寅事業所数の推移

年度区分	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
卸	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小	27	27	28	28	28	27	27	28	29	29	32	29	28	27	24	23	23	23	23
製	4	4	5	5	5	5	5	4	3	3	4	4	4	2	2	2	2	2	3
建	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	14	13	13	11	11	10	9	10	10
サ	25	25	28	28	28	29	29	26	25	26	26	24	25	25	27	28	25	29	29
食	16	16	17	17	19	19	19	19	21	21	21	19	21	19	20	18	21	23	25
他	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7
計	88	89	95	96	98	98	98	95	97	98	105	97	98	92	92	89	88	95	98

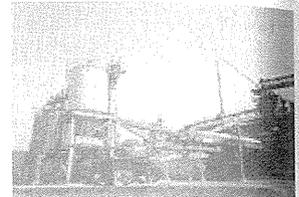
(単位：事業所数)



南ふらの物産センター



東鹿越鉱業所全景



東鹿越地区の推移

東鹿越地区は、鉱業事業所を中心とした地区とかなやま湖畔キャンプ場周辺の宿泊施設とドライブイン等の区域からなっており、鉱業事業所区域においては、事業所の規模縮小、職員の幾寅地区への転居により、居住者人口が減少し、小売店舗等は皆無となっている。また、湖畔キャンプ場周辺地区は、入込み客の推移によりその衰退も大きく影響し、夏季間の営業売店も5店舗出店していたが今は1店舗のみである。

平成元年当時の事業所・店舗										平成19年度時の事業所・店舗									
【小】有・かねよ、日鉄スーパー、岩城新聞店 【製】日鉄鉱業(株)東鹿越鉱業所、王子緑化(株)鹿越鉱業所、金山礦産(株)東鹿越出張所、北海道農材工業(株)石灰砒業所 【サ】日鉄鉱道南興発(株)東鹿越営業所、橋本建設工業(株)東鹿越事業所 <湖畔地区> 【食】かなやま湖保養センター、ドライブイン湖畔										【製】日鉄鉱業(株)東鹿越鉱業所、王子緑化(株)鹿越鉱業所、金山礦産(株)東鹿越出張所、北海道農材工業(株)石灰砒業所 【サ】日鉄鉱道南興発(株)東鹿越営業所、橋本建設工業(株)東鹿越事業所、大丸北海道陸送(株)、(有)水戸部機械 <湖畔地区> 【食】かなやま湖保養センター、ログホテルラーチ いろいろや、(ドライブイン湖畔)									
年度区分	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
小	3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
製	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
サ	2	2	2	2	2	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
食	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
計	11	11	11	11	11	13	13	13	13	13	13	13	12	11	11	11	11	11	11

(単位：事業所数)